

令和2年3月26日会議概要

第1 日時

令和2年3月26日（木）午前9時から午前11時45分までの間

第2 出席委員

渡部委員長、平林委員、長谷委員、森委員、森田委員

第3 全体会議

[警察幹部出席者]

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長

午前10時から午前10時55分までの間

第4 全体会議

1 報告事項

(1) 広報啓発動画の作成について（ストーカー被害防止対策）

生活安全部長から、府内のストーカー事案の被害者のうち、10～20歳代の占める割合が高いとの分析結果に基づき、京都ストーカー相談支援センターの利用促進と主に大学生を対象とした被害予防対策を目的として、同志社大学等の学生との協働により広報啓発動画を作成し、京都府警察ホームページ等において配信する旨の報告及び当該動画の上映があった。

平林委員から「ストーカー被害の入り口がどんなものかも分かる内容になっている。府民の方々にとって、警察に相談に行くというのはハードルが高いと思うが、そういった意味でも非常によい内容の動画になっていると思います。」との発言があった。

森委員から「大変よい動画なので、学生連合のようなところにも渡して、ストーカー被害防止に広く役立ててほしい。」との発言があった。

渡部委員長から「人口の1割が学生の街である京都で、ストーカー被害が減少するように、しっかりとお願いします。」との発言があった。

(2) 麻薬（DMT）製造、施用幫助等事件被疑者の逮捕について

刑事部長から、組織犯罪対策第三課、田辺警察署及び近畿厚生局麻薬取締部は麻薬DMTを製造及び施用した犯行を幫助したこと等により、男性1人を検挙したことについて報告があった。

渡部委員長から「違法な薬物が拡散することのないよう、引き続きよろしくをお願いします。」との発言があった。

(3) 当面の警備情勢について

警備部長から、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を始めとするイベント等が延期となったことなど、当面の警備情勢について報告があった。

(4) 新型コロナウイルス感染症等まん延時における職員の派遣要領等について

警務部長から、今後、新型コロナウイルスの感染等により、多数の職員が欠勤し、業務を継続することが困難になった所属に対する、他所属の職員の派遣要領等について報告があった。

渡部委員長から「政府からは、三密について気を付けるようにという話がある。爆発的な感染があった場合の対策を事前に詰めておいてもらいたい。また、留置場の対策もお願い

いします。」との発言があった。

森委員から「今回のウイルスは、2～3週間後に発症するので、様々な対策について心配することがありますが、よろしく願います。」との発言があった。

2 本部長報告

本部長から、

留置場の対策は、国内で感染者が出始めた段階から実施している。また、職員が感染した場合の対応策など、各種対策について準備が出来ている。今後、別の展開になった場合にも遅滞なく対応策を講じていく。

旨の報告があった。

第5 個別会議等

午前9時から午前9時50分までの間

午前10時50分から午前11時45分までの間

1 審議事項

(1) 特定抗争指定暴力団の指定期限の延長について

組織犯罪対策室長から、本年1月7日、京都府公安委員会により、指定暴力団六代目山口組及び指定暴力団神戸山口組に対し、暴対法第15条の2第1項の規定に基づき、両団体を「特定抗争指定暴力団」に指定し、京都市の区域を「警戒区域」とする官報公示がなされたが、指定の期限を7月6日まで延長することについて説明が行あり、審議の上、延長を決定した。

(2) 運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、審議の上、7件の行政処分を決定した。

2 報告事項

(1) 平成31年度会計監査の実施結果について

会計課監査室長から、平成31年4月1日から令和2年3月31日までの間に、京都府警察の全所属を対象として実施した会計監査の結果等について報告があった。

(2) 「府警あんぜん広場」5月号(案)について

広報応接課次席から、「府警あんぜん広場」5月号に、自転車安全利用推進月間の実施、「防犯・犯罪情報メール」の登録勧奨などを掲載する旨の報告があった。

(3) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。